

DTaM

Digital Taxi Management system

タクシー業界DX自治体 向けクラウドASPサービス

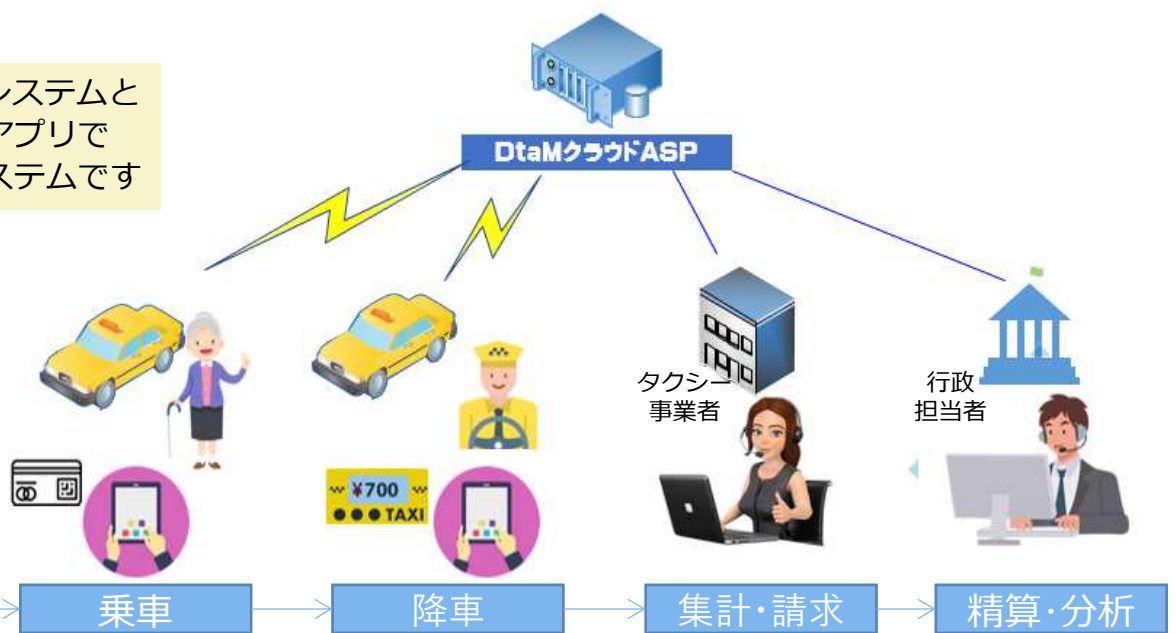


DTaM は行政が免許返納者や高齢者等に対するタクシー利用補助事業を行う際の精算管理ツールです。

全体概要

クラウドASPシステムと
タブレットアプリで
構成されるシステムです

通常のタクシー利用の
ように電話でタクシー
を配車手配します。
利用には利用者証を
持参するだけです。



主な機能

● タクシー車内タブレットアプリ

- ・乗車顧客登録機能
(会員証をワンタップで読み取り)
- ・料金メータ記録機能
(料金メーターをワンタップで読み取り)
- ・誤登録削除機能
- ・利用者乗降場所(GPS)&時間記録機能

● 行政主幹課向け管理者PC画面

- ・全データ取得・CSV出力機能 ※管理者は各タクシー事業者ごとの画面にログインが可能です

● タクシー事業者事務員PC画面

- ・登録情報修正・削除機能
- ・指定期間売掛金集計機能
- ・売掛金請求資料発行機能
- ・職員メンテナンス機能
- ・編集履歴記録機能

DTaMについて

長野県伊那市において運用されているデジタルタクシー事業では、高齢者や免許返納者等の移動困難者に対して補助事業をしております。

登録した利用者は指定区域内であれば、500円でタクシーを利用でき、メーター料金との差額は売掛金扱いとなります。この売掛金の集計、清算管理等をタブレットを用いたクラウドASPでシンプルに実現するのがDTaMです。タブレットで会員証やメーター料金を自動読み取りします。

タクシー補助事業の内容詳細については、伊那市の該当HPをご覧くださいの上、制度への問い合わせは伊那市主管課へお問い合わせください。



https://www.inacity.jp/kurashi/kotsu_jikokuhyo/gurutto_digital/DTaM.html

セキュリティ

- ・利用するタブレットや事務所等での固定PCには、端末証明書をインストールし、指定端末以外からの接続は拒絶いたします
- ・タブレットやPCとASPデータセンター間は暗号化通信で接続します
- ・運転手等のID、PW等は各社の事務員用画面から簡単に変更可能です
- ・タブレットはログアウトしてしまうと端末には一切運行データを残しません

導入・運用に関して

タクシー事業者への参画のお声かけ、説明等は事業主体である自治体様のご担当です。また、地域住民への告知や利用者登録の受付、利用者証の発行作業も事業主体となる自治体の担当課職員様にて実施願います。

● サービス導入費用 ~~200万円~~ 148万円(消費税別)

▶以下が含まれます

- ・システム構築費
- ・地図データ設定費
- ・運転手や利用者の初期データ一括登録費
- ・タクシー事業者事務所の現場調査費
- ・端末のWiFi設定、現地動作確認費用
- ・自治体職員・タクシー事業者への説明・勉強会費用
- ・操作マニュアル一式
- ・上記作業に関する現地への交通費等

※別途費用となるもの

- ・車内で利用するタブレット、またはスマートフォン
- ・利用者証をラミネートする機械
(参考:ラミネーターIRIS OHYAMA HSL-A34-R)
- ・タクシー事業者に専用電話番号を設ける場合の費用
- ・事務員操作用インターネット接続PCやWiFi環境が無い場合の整備費用
- ・タクシー事業者が3社以上の場合(1社追加毎10万円)

● サービス利用月額 7.5万円 (消費税別)

▶以下が含まれます

- ・DTaM ASPサービス利用料
 - ・自治体職員専用ヘルプデスク (平日9時～17時)
- ※タクシー事業者様からの問合せは各自治体担当者様にて対応願います

※別途費用となるもの

- ・車内で利用するタブレットまたはスマートフォンのSIM通信費
- ・タクシーの同時運行台数が50台を超える場合 (10台追加毎1万円/月加算)
- ・端末故障時の修理、再設定費用

※離島や宿泊を伴う現地対応の場合は別途実費が必要な場合があります



最短1ヶ月で導入が可能です。カスタマイズ等もお気軽にご相談下さい

